



大谷 初のリアル二刀流

米大リーグ
 【アナハイム共同】米大リーグは4日、各地で戦って投打同時出場した。エンゼルスの大谷翔平選手は、投手として先制2号ソロホームランを放ち、3打数1安打1打点、メジャー通算49本塁打で城島健司（元マリナーズ）を抜き、本選手歴代単独3位に浮上した。

投手では4回表を2安打、マドン監督によるナラ勝ちした。球団によい。エンゼルスの大谷は右腕手術からのリハビリを経て、4回までは好投していたが、五回に暗転した。2死一塁からけん制悪送球に2四球で満塁。モンカダを空振り三振とした際、捕手が捕逸した上に一塁へ悪送球。本塁にカバリーに入った大谷は走者と交錯し、勝利投手の権利まで、あと一死のところまでリードを失って降板した。日曜夜に全米中継された注目の一戦、序盤から100時（約161時）をマークするなど飛ばした。一回を無失点とし、その裏の打席では右腕手術の速球を右中間への一発とした。プロ野球日本ハム時代の2016年に「一番・投手」で出場し、初球を先頭打者本塁打した場面を再現したかのようだった。

打で先制弾、投は5回負傷降板

投打同時出場は思わぬ幕切れになった。エンゼルスの大谷は右腕手術からのリハビリを経て、4回までは好投していたが、五回に暗転した。2死一塁からけん制悪送球に2四球で満塁。モンカダを空振り三振とした際、捕手が捕逸した上に一塁へ悪送球。本塁にカバリーに入った大谷は走者と交錯し、勝利投手の権利まで、あと一死のところまでリードを失って降板した。日曜夜に全米中継された注目の一戦、序盤から100時（約161時）をマークするなど飛ばした。一回を無失点とし、その裏の打席では右腕手術の速球を右中間への一発とした。プロ野球日本ハム時代の2016年に「一番・投手」で出場し、初球を先頭打者本塁打した場面を再現したかのようだった。

登板前日に「自分で打った方が得点が入ったときにアレックスにマウンドでも攻めていける」と話していたように、二回この日最速の101時（約163時）をマーク。オープン戦でつぶしていた右手中指のまめの影響も感じさせなかった。それまでが快調だった二刀流だけに、最後のアクシデントが明暗を際立たせた。

名前【 _____ 】

① 4月4日・ホワイトソックス戦に先発したエンゼルス・大谷翔平選手の打順とポジションは何ですか。

② 大谷選手の先制2号ソロホームランはどんな記録ですか。

③ 大谷選手がこの日投げた最速の球速は何km/h（約何mph）ですか。

④ 米大リーグの投打同時先発には、どのような記録がありましたか。

⑤ 大谷選手の米大リーグ（メジャー）での記録を調べてみましょう。